

OpenAlex Member

データを学術機関に取り戻すための第一歩

オープンな研究インフラストラクチャの維持に尽力する機関向けサービスとして誕生しました。本サービスへの費用は、単なるコストではなく、オープンサイエンスの未来に向けた「投資」です。様々な特典とともに、「使う」データベースから「作る」データベースへの第一歩を支援します。

OpenAlex Member :

メンバーシップ特典

1. 管理者ダッシュボード (API Admin Dashboard)

所属機関の OpenAlex のコンピュータを利用した利用状況データを取得できます。機関内の利用者数や、研究コミュニティによる API コールの追跡が可能です。

Organization Usage

59s ago Refresh

Your daily budget resets in 23 hr 26 min.

\$20,000 remaining (100%) of your \$20.00 daily budget

1日あたり20.00ドル分のAPIバジェット（利用枠）込み
20,000件の検索（例）
200,000件のフィルター済みリザルトセット（例）
2,000件のPDFダウンロード

Export results

Exporting these 15,859 rows will consume 159 of your remaining 99,899 credits today.

Select format

☐ Include abstracts (increases download size)

Cancel

Start export

2. 所属機関エディター (Affiliation Editor)

OpenAlex がお客様の機関に一致させる所属機関のテキスト文字列を管理（キュレーション）できます。機関名や住所や郵便番号等を鍵に、誤った一致の削除や、見逃された一致の追加を行うことができます。お客様の編集内容は、2日以内に OpenAlex にライブで反映されます。

Affiliation Linking

Search and manage affiliation strings for any institution.

Simon Fraser University

8888 University Drive

Any status

1 affiliation selected

Match

Unmatch

Export CSV

	Affiliation statement	Works count
☐	SFU.ca - Simon Fraser University = Université Simon Fraser (8888 University Drive, Burnaby, B.C. Canada V5A 1S6 - Canada)	104
☐	Department of Chemistry, Simon Fraser University, 8888 University Drive, Burnaby, BC V5A 1S6, Canada	75
☐	Department of Chemistry, Simon Fraser University, 8888 University Drive, Burnaby, British Columbia V5A 1S6, Canada	67
☒	Department of Biological Sciences, Simon Fraser University, 8888 University Drive, Burnaby, British Columbia, V5A 1S6, Canada sba48@sfu.ca; https://orcid.org/0000-0002-4397-2497 & Museum of Comparative Zoology, 26 Oxford Street, Cambridge, Massachusetts, 02138, United States of America & Royal British Columbia Museum, 675 Belleville Street, Victoria, British Columbia, V8W 9W2, Canada	56

3. Unsub.orgへのアクセス (EJの費用対効果測定のためのサービス)

利用統計、個別ジャーナルの価格、パッケージコスト、ILL（文献複写）、PTA（恒久アクセス権）、ジャーナル別の引用数や著者数などを活用し、データに基づいたジャーナル購読の維持・解約・予算配分を最適化するツール「Unsub」が利用可能です。

4. コミュニティ諮問委員会への候補者推薦

OpenAlex の方針決定を支援するコミュニティ諮問委員会へ、メンバーが候補者を推薦することができます。

5. 四半期メンバー会議

CEOを含む製品チームと直接、開発ロードマップの優先事項について議論できるオープンフォーラムに参加できます。

OpenAlex Member+

(所属機関内で様々なメンバーがOpenAlex データを多用する機関向け)



OpenAlex Partner

(オープンなインフラストラクチャを推進する機関向け)

OpenAlex Member+ :

1. OpenAlexメンバー+ 特典: OpenAlexメンバー(member)で提供されるすべてのサービス

OpenAlex Memberで提供されている、API管理者ダッシュボード (API Admin Dashboard)、所属機関エディター (Affiliation Editor)、Unsub.orgへのアクセス、コミュニティ諮問委員会への候補者推薦、四半期メンバー会議を提供します。

2. 大量データAPIクレジット :

OpenAlexからAPI キーを利用して、1日最大100万APIクレジットでデータを出力することができます。

3. データ同期サービス :

OpenAlexから毎日の更新や新規データを取得することができます。

OpenAlex Partner :

1. OpenAlexパートナー特典: メンバー+(member+)で提供されるすべてのサービス

OpenAlex Member+で提供されている、API管理者ダッシュボード (API Admin Dashboard)、所属機関エディター (Affiliation Editor)、Unsub.orgへのアクセス、コミュニティ諮問委員会への候補者推薦、四半期メンバー会議、大量データAPIクレジット、データ同期サービスを提供します。

2. 5つの高利用研究者アカウント : 貴機関で選択された5名の研究者に、大幅に引き上げたAPI利用上限を付与します。

3. 年間5時間のコンサルティング : OpenAlexの社員によるカスタム連携、分析、またはトレーニングを提供します。

OpenAlexの構造 (Persistent ID(PID)の活用)



永続識別子の連携こそが、学術情報を「点」ではなく「ネットワーク」として後世に引き継ぐ基盤となります。

OpenAlex 日本語コンテンツの収録について :

1. IRDB (予定)
2. 科研DB (すでに取得済み)
3. その他一交渉中一

学術情報は人類の共有財産であるべきです。商業的な判断で消えてはなりません。出版社の都合でアクセスできなくなってもなりません。研究コミュニティが協働でデータを磨き、正確な情報を後世に残してゆく。これが、私たちの世代のミッションだと考えております。ぜひご協力をお願いします。